

平成26年度人獣共通感染症講習会（一般公開講座）

身近なところから見つめてみよう危機管理 ～人獣共通感染症のあれこれ～

1. 開催趣旨

人獣共通感染症とは、人とそれ以外の脊椎動物の両方に感染または寄生する病原体により生じる感染症のことで、近年、森林伐採などによる環境の激変によって野生動物と人との距離が狭まり接触する機会が増えたことや、種々の動物がペットとして輸入され飼われる機会が増えたことなどにより、従来は希であったり知られていなかった病原体が人社会に突如として出現します。これらの感染症は、エマージング感染症と呼ばれています。これらの感染症が人社会に現れた場合、未だ人が免疫を獲得していないために大流行を引き起こす危険性が高く、診断や治療の方法も確立していないために制圧が困難であります。2003年に出現した重症急性呼吸器症候群（SARS）や現在中東で流行しているMARS、昨年台湾で発生した狂犬病などがあります。

以上のようなことを受け『公益社団法人秋田県獣医師会』として、安全で安心な県民生活を送って頂くため講習会を開催し県民に広く周知することとしております。

2. 主催

公益社団法人 秋田県獣医師会
秋田市中通六丁目7番9号

TEL018-832-2216 FAX018-832-2274

E-mail : info @ akitaken-juishikai.or.jp

3. 開催日時

平成26年9月25日（木曜日）13時30分～15時00分

4. 開催場所

秋田市中通六丁目1番13号 「イヤタカ」
（TEL 018-835-1188）

5. 講師

秋田大学バイオサイエンス教育・研究センター
動物実験部門 松田 幸久 先生

6. 参加費 無料